



三重県公報

令和3年3月2日（火）

第 187 号

毎週火・金曜日発行

目 次

(番号)	(題 名)	(担当)	(頁)
	規 則		
38	三重県立自然公園条例施行規則の一部を改正する規則	(みどり共生推進課)	2
39	三重県が管理する県道の構造の技術的基準を定める規則の一部を改正する規則	(道 路 建 設 課)	2
40	三重県指定金融機関等事務取扱規則の一部を改正する規則	(出 納 局)	3
	告 示		
143	都市計画事業の事業計画の変更認可	(都 市 政 策 課)	23
	公 告		
	軽油引取税に係る免税証を無効とした旨	(税 収 確 保 課)	23
	令和3年度三重県学校給食用牛乳供給事業者の公表	(畜 産 課)	23
	令和3年度技能検定（随時実施）の実施	(雇 用 対 策 課)	24
	令和3年度前期技能検定の実施	(同)	26
	公共測量を実施する旨の通知	(公 共 用 地 課)	27
	入札参加資格審査申請の提出期間	(建 設 業 課)	27
	令和3年二級建築士試験及び木造建築士試験の実施	(建 築 開 発 課)	28
	特 定 調 達 公 告		
	落札者を決定した旨	(病 院 事 業 庁)	29

規 則

三重県立自然公園条例施行規則の一部を改正する規則をここに公布します。

令和三年三月二日

三 重 県 知 事 鈴 木 英 敬

三重県規則第三十八号

三重県立自然公園条例施行規則の一部を改正する規則

三重県立自然公園条例施行規則（昭和二十三年三重県規則第三十七号）の一部を次のように改正する。

様式第一から様式第十まで及び様式第十一中「（記名押印又は署名）」及び「（記名押印又は代表者の署名）」を削る。

- 附 則
- 1 この規則は、公布の日から施行する。
- 2 この規則の施行の際現に改正前の三重県立自然公園条例施行規則の規定に基づいて提出されている協議書等は、改正後の三重県立自然公園条例施行規則の規定に基づいて提出された協議書等とみなす。

三重県が管理する県道の構造の技術的基準を定める規則の一部を改正する規則をここに公布します。

令和三年三月二日

三 重 県 知 事 鈴 木 英 敬

三重県規則第三十九号

三重県が管理する県道の構造の技術的基準を定める規則の一部を改正する規則

三重県が管理する県道の構造の技術的基準を定める規則（平成二十五年三重県規則第二十九号）の一部を次のように改正する。

次の表の改正前欄に掲げる規定を同表の改正後欄に掲げる規定に傍線で示すように改正する。

改 正 後	改 正 前
<p>（交通安全施設）</p> <p>第三十八条 交通事故の防止を図るため必要がある場合においては、次に掲げる施設を設けるものとする。</p> <p>一 （略）</p> <p>二 自動通行補助施設</p> <p>三 十 （略）</p> <p>第四十九条 （略）</p> <p>（歩行者利便増進道路）</p> <p>第五十条 歩行者利便増進道路に設けられる歩道若しくは自転車歩行者道又は歩行者利便増進道路である自転車歩行者専用道路若しくは歩行者専用道路には、歩行者の滞留の用に供する部分を設けるものとする。</p> <p>2 前項に規定する部分には、歩行者利便増進施設等の適正かつ計画的な設置を誘導する必要があるときは、歩行者利便増進施設等を設置する場所を確保するものとする。この場合において、必要があると認めるときは、当該場所に街灯、ベンチその他の歩行者の利便の増進に資する工作物、物件又は施設を設けるものとする。</p> <p>3 歩行者利便増進道路（高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律（平成十八年法律第九十一号）第十条第一項に規定する新設特定道路を除く。）は、同項に規定する道路移動等円滑化基準に適合する</p>	<p>（交通安全施設）</p> <p>第三十八条 交通事故の防止を図るため必要がある場合においては、次に掲げる施設を設けるものとする。</p> <p>一 （略）</p> <p>二 九 （略）</p> <p>第四十九条 （略）</p>

構造とするものとする。

附 則
この規則は、公布の日から施行する。

三重県指定金融機関等事務取扱規則の一部を改正する規則をここに公布します。

令和三年三月二日

三重県知事 鈴木 英 敬

三重県規則第四十号

三重県指定金融機関等事務取扱規則の一部を改正する規則

三重県指定金融機関等事務取扱規則（平成十九年三重県規則第二十五号）の一部を次のように改正する。

次の表の改正前欄に掲げる規定を同表の改正後欄に掲げる規定に傍線で示すように改正する。

改 正 後	改 正 前
<p>（現金による収納）</p> <p>第十二条 指定金融機関等は、納入義務者又は会計管理者若しくは出納員から現金による納付又は払込みを受けたときは、納入通知書等の各片の所定の位置に領収印を押印し収納するとともに、領収書を交付しなければならない。ただし、指定金融機関が電子収納又はコンビ二収納を利用して収納代行事業者から収納金を現金収納するときは、会計規則第二十一条その他の規定に基づき取り扱うことができる。</p> <p>（小切手払）</p> <p>第二十一条 指定金融機関は、会計管理者等から会計規則第三十四条第二項の規定に基づく小切手振出済通知書の送付を受けたときは、同条第一項の規定に基づく小切手振出票と記載事項を照合の上これを受理するとともに、小切手振出票を会計管理者等に引き渡さなければならない。</p> <p>2 ～ 4 （略）</p> <p>（払込書払）</p> <p>第三十一条 前条第一項の場合において、所属の長から払込書払送金依頼書及び払込書払送金通知内訳表に払込書を添えて口座振替の依頼を受けたときは、払込書払送金通知内訳表を会計管理者又は出納員に送付しなければならない。</p> <p>2 （略）</p>	<p>（現金による収納）</p> <p>第十二条 指定金融機関等は、納入義務者又は会計管理者若しくは出納員から現金による納付又は払込みを受けたときは、納入通知書等の各片の所定の位置に領収印を押印し収納するとともに、領収書を交付しなければならない。</p> <p>（小切手払）</p> <p>第二十一条 指定金融機関は、会計管理者等から会計規則第三十四条第二項の規定に基づく小切手振出済通知書の送付を受けたときは、同条第一項の規定に基づく小切手振出票と記載事項を照合の上これを受理するとともに、小切手振出票に受領印を押印し、会計管理者等に引き渡さなければならない。</p> <p>2 ～ 4 （略）</p> <p>（払込書払）</p> <p>第三十一条 前条第一項の場合において、所属の長から払込書払送金依頼書及び払込書払送金通知内訳表に払込書を添えて口座振替の依頼を受けたときは、払込書払送金通知内訳表に受領印を押印し、会計管理者又は出納員に送付しなければならない。</p> <p>2 （略）</p>

第一号様式（その一）から第二号様式までを次のように改める。

第1号様式（その1）（第5条関係）

指定金融機関等業務取扱店申請・届出書（新設）

年 月 日

三重県知事 宛て

三重県指定金融機関 金融機関名

三重県指定金融機関
(三重県指定代理金融機関)
(三重県収納代理金融機関)
金融機関名

業務取扱店を新設するので、下記のとおり申請又は届出をします。

業務取扱店名称	
所 在 地	
電 話 番 号	
金融機関コード	
新 設 日	
備 考	

【責任者】 役 職： 氏 名： 電話番号：	【担当者】 役 職： 氏 名： 電話番号：
---------------------------------------	---------------------------------------

備考 金融機関（代表者）印の押印がある場合は、上記責任者及び担当者の記載を省略することができる。

（規格A4縦）

第1号様式（その2）（第5条関係）

指定金融機関等業務取扱店申請・届出書（廃止）

年 月 日

三重県知事 宛て

三重県指定金融機関 金融機関名

三重県指定金融機関
 （三重県指定代理金融機関）
 （三重県収納代理金融機関）
 金融機関名

業務取扱店を廃止するので、下記のとおり申請又は届出をします。

業務取扱店名称	
所 在 地	
電 話 番 号	
金融機関コード	
廃 止 日	
備 考	

【責任者】 役 職： 氏 名： 電話番号：	【担当者】 役 職： 氏 名： 電話番号：
---------------------------------------	---------------------------------------

備考 金融機関（代表者）印の押印がある場合は、上記責任者及び担当者の記載を省略することができる。

（規格A 4 縦）

第1号様式（その3）（第5条関係）

指定金融機関等業務取扱店申請・届出書（名称変更・所在地変更）

年 月 日

三重県知事 宛て

三重県指定金融機関 金融機関名

三重県指定金融機関
(三重県指定代理金融機関)
(三重県収納代理金融機関)
金融機関名

業務取扱店の（名称変更・所在地変更）をするので、下記のとおり申請又は届出をします。

	新	旧
業務取扱店名称		
所 在 地		
電 話 番 号		
金融機関コード		
変 更 日		
備 考		

【責任者】 役 職： 氏 名： 電話番号：	【担当者】 役 職： 氏 名： 電話番号：
---------------------------------------	---------------------------------------

備考 1 （名称変更・所在地変更）には、名称変更又は所在地変更の別を選択し、記入すること。

2 金融機関（代表者）印の押印がある場合は、上記責任者及び担当者の記載を省略することができる。

（規格A4縦）

第 2 号様式（第39条、第40条関係）

（会計管理者控）

預金預替（預入・戻入）通知書（控）			
金 額	円		
振替元勘定	銀行	支店	預金勘定
振替先勘定	銀行	支店	預金勘定
預替日付	年	月	日

（規格 A 6 横）

（その 1）

出納局→振替元金融機関

預金預替（預入・戻入）通知書			
金 額	円		
振替元勘定	銀行	支店	預金勘定
振替先勘定	銀行	支店	預金勘定
預替日付	年	月	日

上記のとおり預替してください。

年 月 日

三重県会計管理者 印

振替元金融機関名 様

（規格 A 6 横）

(その2)

出納局→振替先金融機関

預金預替（預入・戻入）通知書			
金 額	円		
振 替 元 勘 定	銀 行	支 店	預金勘定
振 替 先 勘 定	銀 行	支 店	預金勘定
預 替 日 付	年	月	日

上記のとおり預替してください。

年 月 日

三重県会計管理者 印

振替先金融機関名 様

(規格A 6 横)

(その3)

出納局→振替先金融機関→振替元金融機関

預 金 領 収 書	
金 額	円

上記の金額を領収しました。

年 月 日

振替先金融機関名

振替元金融機関名 様

備考 金融機関印の押印を省略する場合は、金融機関担当者の署名等を記載すること。 (規格A 6 横)

(その4)

出納局→指定金融機関→出納局

預金預替済（預入・戻入）通知書			
金 額	円		
振 替 元 勘 定	銀 行	支 店	預金勘定
振 替 先 勘 定	銀 行	支 店	預金勘定
預 替 日 付	年	月	日
<p>上記のとおり預替しました。</p> <p style="text-align: center;">年 月 日</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 20px;"> <div style="width: 40%;"> <p>三重県会計管理者 宛て</p> </div> <div style="width: 60%; text-align: right;"> <p>三重県指定金融機関 金融機関名</p> </div> </div>			

備考 金融機関印の押印を省略する場合は、金融機関担当者の署名等を記載すること。 （規格A 6 横）

第七号様式から第十八号様式までを次のように改める。

第 7 号様式（第46条関係）

年度 収入支出金報告日表

三重県会計管理者 宛て

年 月 日
 三重県指定金融機関
 金融機関名

単位：円

前 日 残 高	本 日 収 入 額	会 計 名	本 日 支 出 額	本 日 残 高
		合 計		

【担当者】

役 職：

氏 名：

電話番号：

備考 金融機関（代表者）印の押印がある場合は、上記担当者の記載を省略することができる。

(規格A 4 縦)

第 8 号様式（第46条関係）

預 金 受 払 報 告 日 表

三重県会計管理者 宛て

年 月 日

三重県指定金融機関

金融機関名

単位：円

前 日 残 高	
受 入 額	
払 出 額	
本 日 残 高	
当 座 貸 越 高	

【担当者】

役 職：

氏 名：

電話番号：

備考 金融機関（代表者）印の押印がある場合は、上記担当者の記載を省略することができる。

（規格 A 4 縦）

第9号様式（第46条関係）

年度 年 月 分収入支出金受払報告月表

三重県会計管理者 宛て

年 月 日

三重県指定金融機関

金融機関名

単位：円

収 入				支 出				会計名
前月までの 累 計	本 月 収 入 額	本 月 歳入戻出額	本月までの 累 計	本 月 歳出戻入額	本 月 支払通知書 受 領 額	本月までの 支払通知書 受 領 額	収 入 差 引 残 高	
								合 計

備考 金融機関（代表者）印の押印がある場合は、担当者の記載を省略することができる。

【担当者】
役 職：
氏 名：
電話番号：

(規格A4横)

第10号様式（第46条関係）

年度 年 月分収入金月計表

三重県会計管理者（出納員） 宛て

年 月 日

三重県指定金融機関

（三重県指定代理金融機関）

金融機関名

（ ）

単位：円

前月までの累計	本 月 収 入 額	本月歳入戻出額	本月までの累計

【担当者】

役 職：

氏 名：

電話番号：

- 備考 1 特別会計に属する各会計は、各別紙に調製すること。
- 2 （ ）内には、会計名を記入すること。
- 3 金融機関（代表者）印の押印がある場合は、上記担当者の記載を省略することができる。

（規格A4横）

第11号様式（第46条関係）

年度 年 月分支出金月計表

三重県会計管理者（出納員） 宛て

年 月 日

三重県指定金融機関

（三重県指定代理金融機関）

金融機関名

（ ）

単位：円

前月までの 支払通知書 受領額	本 月 支払通知書 受領額	本 月 歳出戻入額	本月までの 支払通知書 受領額	支払未済 月末現在額

【担当者】

役 職：

氏 名：

電話番号：

- 備考 1 特別会計に属する各会計は、各別紙に調製すること。
- 2 （ ）内には、会計名を記入すること。
- 3 金融機関（代表者）印の押印がある場合は、上記担当者の記載を省略することができる。

（規格A4横）

第12号様式（第46条関係）

年 月分歳入歳出外現金月計表

三重県会計管理者（出納員） 宛て

年 月 日

三重県指定金融機関

金融機関名

単位：円

前 月 残 高	本 月 受 入 額	本 月 払 出 額	本 月 残 高

【担当者】

役 職：

氏 名：

電話番号：

備考 金融機関（代表者）印の押印がある場合は、上記担当者の記載を省略することができる。

（規格A 4 横）

第13号様式（第46条関係）

年度 年 月分収支月計表累計報告表

三重県会計管理者 宛て

年 月 日

三重県指定金融機関

金融機関名

単位：円

摘 要	金 額
(収入金)	
収 入 金 日 報 累 計	
歳 入 戻 出	
翌 月 分 へ 計 上 し た 収 入	
翌 月 分 へ 計 上 し た 歳 入 戻 出	
差 引 累 計	
(支出金)	
支 出 金 日 報 累 計	
歳 出 戻 入	
翌 月 分 へ 計 上 し た 支 出	
翌 月 分 へ 計 上 し た 歳 出 戻 入	
差 引 累 計	

【担当者】

役 職：

氏 名：

電話番号：

備考 金融機関（代表者）印の押印がある場合は、上記担当者の記載を省略することができる。

(規格A4横)

第14号様式（第46条関係）

三重県 税 収 納 状 況
(年 月 分)

三重県会計管理者 宛て

年 月 日

三重県指定金融機関

金融機関名

単位：千円

[illegible]

【担当者】

役 職：

氏 名：

電話番号：

備考 金融機関（代表者）印の押印がある場合は、上記担当者の記載を省略することができる。

(規格 A 4 縦)

第15号様式 (第46条関係)

未払金歳入組入内 現在月末

三重県会計管理者宛て

三重県指定金融機関
金融機関名

單位：円

区分	年度	番号	発行日付	地域機関名	債主の住所・氏名		金額
					住所	氏名	
					小計件数	小計金額	
					総合計件数	総合計金額	

備考 金融機関（代表者）印の押印がある場合は、担当者の記載を省略することができる。

【担当者】
役 職：
氏 名：
電話番号：

(規格 A 4 横)

第16号様式（第46条関係）

当 座 貸 越 利 息 計 算 書

三重県会計管理者 宛て

三重県指定金融機関

金融機関名

期間 自 年 月 日

至 年 月 日

月 \ 利率	年 %	年 %
	積 数	積 数
計		

利息額 年 % のもの (金 額)

年 % のもの (金 額)

合 計 (金 額)

【担当者】

役 職：

氏 名：

電話番号：

備考 金融機関（代表者）印の押印がある場合は、上記担当者の記載を省略することができる。

（規格A 4 縦）

第17号様式（第46条関係）
年 月分三重県当座貸越積数計算表

三重県会計管理者 宛て

年 月 日
三重県指定金融機関
金融機関名

日付	入金	出金	当座貸越残高	利 率 別 残 高 内 訳			
				%	%	%	%
1							
2							
3							
4							
5							
28							
29							
30							
31							
合計							

備考 金融機関（代表者）印の押印がある場合は、担当者の記載を省略することができる。

【担当者】

役 職：

氏 名：

電話番号：

(規格 A 4 横)

第18号様式（第47条関係）

指定金融機関等業務取扱店報告書

三重県会計管理者宛て

三重県指定金融機関

(三重県指定代理金融機関)

(三重県収納代理金融機関)

金融機関名

年 4 月 1 日 現在

業務取扱店名	金融機関コード	住 所	電 話 番 号

<div>【責任者】 役 職： 氏 名： 電話番号：</div>	<div>【担当者】 役 職： 氏 名： 電話番号：</div>
--	--

備考 金融機関（代表者）印の押印がある場合は、上記責任者及び担当者の記載を省略することができる。（規格 A 4 横）

附 則

(施行期日)

- 1 この規則は、令和三年四月一日から施行する。

(経過措置)

- 2 この規則の施行の際現に改正前の三重県指定金融機関等事務取扱規則（次項において「旧規則」という。）の規定に基づいて提出されている申請書等は、改正後の三重県指定金融機関等事務取扱規則の規定に基づいて提出された申請書等とみなす。
- 3 この規則の施行の日前に旧規則に規定する様式により作成されている用紙は、当分の間、所定の調整をして使用するることができる。

告 示

三重県告示第 143 号

都市計画法（昭和 43 年法律第 100 号）第 63 条第 1 項の規定により、都市計画事業の事業計画の変更を認可しましたので、同条第 2 項において準用する同法第 62 条第 1 項の規定に基づき、次のとおり告示します。

令和 3 年 3 月 2 日

三 重 県 知 事 鈴 木 英 敬

- 1 施行者の名称
津市
- 2 都市計画事業の種類及び名称
津都市計画公園事業
4・4・4 号 岩田池公園
- 3 事業施行期間
平成 4 年 6 月 26 日から令和 10 年 3 月 31 日まで
- 4 事業地
 - (1) 収用の部分
変更なし
 - (2) 使用の部分
変更なし

公 告

三重県県税条例施行規則（昭和 34 年三重県規則第 48 号）第 68 条の 8 第 1 項の規定により届出のありました軽油引取税に係る免税証については、無効とします。

令和 3 年 3 月 2 日

三 重 県 知 事 鈴 木 英 敬

免 税 証 の 種 類	用途	番号	枚数	有効期間	免 税 証 に 記 載 さ れ た 販 売 業 者 の 名 称
200 円券	農業	22005502840	1	令和 2 年 4 月 14 日～ 令和 3 年 3 月 31 日	株式会社西日本宇佐美 ミルクロード大安給油所
100 円券	木材加工業	52025409432 52025409433 52025409442～ 52025409449 52025409452～ 52025409504	63	令和 2 年 6 月 23 日～ 令和 3 年 3 月 31 日	株式会社松田石油栃原給油所

令和 3 年度三重県学校給食用牛乳供給事業者を決定しましたので次のとおり公表します。

令和 3 年 3 月 2 日

三 重 県 知 事 鈴 木 英 敬

区域	市 町 名	供 給 事 業 者
1	いなべ市及び東員町	日本酪農協同株式会社 滋賀工場
2	桑名市、木曽岬町、朝日町及び川越町	大内山酪農農業協同組合
3	四日市市	日本酪農協同株式会社 滋賀工場
4	鈴鹿市	大内山酪農農業協同組合
5	津市	大内山酪農農業協同組合
6	伊賀市及び名張市	日本酪農協同株式会社 滋賀工場
7	松阪市	大内山酪農農業協同組合
8	多気町及び明和町	大内山酪農農業協同組合
9	伊勢市、鳥羽市及び志摩市	大内山酪農農業協同組合
10	尾鷲市、熊野市、大台町、玉城町、度会町、大紀町、南伊勢町、紀北町、御浜町及び紀宝町	大内山酪農農業協同組合

職業能力開発促進法施行規則（昭和 44 年労働省令第 24 号）第 66 条第 3 項の規定に基づき、技能検定試験の実施について次のとおり公示します。

令和 3 年 3 月 2 日

三 重 県 知 事 鈴 木 英 敬

- 1 等級区分
随時に実施する 2 級、3 級及び基礎級
- 2 技能検定試験の実施職種、実施期日及び実施場所
別表のとおり
- 3 技能検定試験の方法
学科試験及び実技試験
- 4 受検手数料
知事が定めた額
- 5 受検申請の手続
 - (1) 提出書類等
技能検定受検申請書
 - (2) 受付場所
津市栄町 1 丁目 954 番地 三重県栄町庁舎 4 階
三重県職業能力開発協会
 - (3) 受付期間
随時受け付けます。ただし、三重県職業能力開発協会が試験実施困難と判断したものは受検申請を受け付けません。
 - (4) 受検申請に関する注意
技能検定受検申請書の用紙は、三重県職業能力開発協会に交付します。
- 6 その他
 - (1) 本公告に関する問い合わせ先は、次のとおりです。
三重県職業能力開発協会
電話 059-228-2732
 - (2) 受検人員が僅少の場合など、諸般の事情により試験を行わないことがあります。
(別表) 実施職種、実施期日及び実施場所

実施職種 (括弧内は作業名)	実施期日		実施場所
	学科試験	実技試験	
(1) 随時 2 級 機械加工(普通旋盤及びフライス盤)、工場板金(機械板金)、めっき(溶融亜鉛めっき)、プリント配線板製造、冷凍空調和機器施工、ハム・ソーセージ・	三重県職業能力開発協会から技能検定受検申請者に対し別途通知する日	三重県職業能力開発協会から技能検定受検申請者に対し別途通知する日	三重県職業能力開発協会から技能検定受検申請者に対し

<p>ベーコン製造、配管（建築配管）、鉄筋施工（鉄筋組立て）及び工業包装</p> <p>(2) 随時3級</p> <p>さく井（パーカッション式さく井工事及びロータリー式さく井工事）、鑄造（鑄鉄鑄物鑄造及び非鉄金属鑄物鑄造）、鍛造（ハンマ型鍛造及びプレス型鍛造）、機械加工（普通旋盤、数値制御旋盤、フライス盤及びマシニングセンタ）、金属プレス加工（金属プレス）、鉄工（構造物鉄工）、建築板金（内外装板金及びダクト板金）、工場板金（機械板金）、めっき（電気めっき及び溶融亜鉛めっき）、アルミニウム陽極酸化処理（陽極酸化処理）、仕上げ（治工具仕上げ、金型仕上げ及び機械組立仕上げ）、機械検査、ダイカスト（ホットチャンバダイカスト及びコールドチャンバダイカスト）、電子機器組立て、電気機器組立て（回転電機組立て、変圧器組立て、配電盤・制御盤組立て及び回転電機巻線製作）、プリント配線板製造（プリント配線板設計及びプリント配線板製造）、冷凍空調和機器施工、染色（織物・ニット浸染）、ニット製品製造（靴下製造）、婦人子供服製造（婦人子供既製服縫製）、紳士服製造（紳士既製服製造）、寝具製作、帆布製品製造、布はく縫製（ワイシャツ製造）、家具製作（家具手加工）、建具製作（木製建具手加工）、紙器・段ボール箱製造（段ボール箱製造）、印刷（オフセット印刷）、製本、プラスチック成形（圧縮成形、射出成形及びブロー成形）、強化プラスチック成形（手積み積層成形）、石材施工（石材加工及び石張り）、パン製造、ハム・ソーセージ・ベーコン製造、水産練り製品製造（かまぼこ製品製造）、建築大工（大工工事）、かわらぶき、とび、左官、タイル張り、配管（建築配管及びプラント配管）、型枠施工（型枠工事）、鉄筋施工（鉄筋組立て）、コンクリート圧送施工（コンクリート圧送工事）、防水施工（シーリング防水工事）、内装仕上げ施工（プラスチック系床仕上げ工事、カーペット系床仕上げ工事、ボード仕上げ工事及びカーテン工事）、熱絶縁施工（保温保冷工事）、表装（壁装）、塗装（建築塗装、金属塗装、鋼橋塗装及び噴霧塗装）及び工業包装</p> <p>(3) 基礎級</p> <p>さく井（パーカッション式さく井工事及びロータリー式さく井工事）、鑄造（鑄鉄鑄物鑄造及び非鉄金属鑄物鑄造）、鍛造（ハンマ型鍛造及びプレス型鍛造）、機械加工（普通旋盤、数値制御旋盤、フライス盤及びマシニングセンタ）、金属プレス加工（金属プレス）、鉄工（構造物鉄工）、建築板金（内外装板金及びダクト板金）、工場板金（機械板金）、めっき（電気めっき及び溶融亜鉛めっき）、アルミニウム陽極酸化処理（陽極酸化処理）、仕上げ（治工具仕上げ、金型仕上げ及び機械組立仕上げ）、機械検査、ダイカスト（ホットチャンバダイカスト及びコールドチャンバダイカスト）、電子機器組立て、電気機器組立て（回転電機組立て、変圧器組立て、配電盤・制御盤組立て、開閉制御器具組立て及び回転電機巻線製作）、プリント配線板製造（プリント配線板設計及びプリント配線板製造）、冷凍空調和機器施工、染色（糸浸染及び織物・ニット浸染）、ニット製品製造（丸編みニット製造及び靴下製造）、婦人子供服製造（婦人子供既製服縫製）、紳士服製造（紳士既製服製造）、寝具製作、帆布製品製造、布はく縫製（ワイシャツ製造）、家具製作（家具手加工）、建具製作（木製建具手加工）、紙器・段ボール箱製造（印刷箱打抜き、印刷箱製箱、貼箱製造及び段ボール箱製造）、印刷（オフセット印刷）、製本、プラスチック成形（圧縮成形、射出成形、インフレーション成形及びブロー成形）、強化プラスチック成形（手積み積層成形）、石材施工（石材加工及び石張り）、パン製造、ハム・ソーセージ・ベーコン製造、水産練り製品製造（かまぼこ製品製造）、建築大工（大工工事）、かわらぶき、とび、左官、築炉、タイル張り、配管（建築配管及びプラント配管）、型枠施工（型枠工事）、鉄筋施工（鉄筋組立て）、コンクリート圧送施工（コンクリート圧送工</p>	<p>し別途通知する場所</p>
--	------------------

事)、防水施工(シーリング防水工事)、内装仕上げ施工(プラスチック系床仕上げ工事、カーペット系床仕上げ工事、鋼製下地工事、ボード仕上げ工事及びカーテン工事)、熱絶縁施工(保温保冷工事)、サッシ施工(ビル用サッシ施工)、ウエルポイント施工(ウエルポイント工事)、表装(壁装)、塗装(建築塗装、金属塗装、鋼橋塗装及び噴霧塗装)及び工業包装			
---	--	--	--

職業能力開発促進法施行規則(昭和44年労働省令第24号)第66条第3項の規定に基づき、技能検定試験の実施について次のとおり公示します。

令和3年3月2日

三重県知事 鈴木 英 敬

1 等級区分

1級、2級、3級及び単一等級(前期実施)

2 技能検定の実施職種、実施期日及び実施場所

別表のとおり

3 技能検定試験の方法

学科試験及び実技試験

4 受検手数料

知事が定めた額

5 受検申請の手続

(1) 提出書類等

ア 技能検定受検申請書

イ 実技試験又は学科試験の免除を受けようとする場合は、その資格を証する書面

ウ 手数料

エ 本人確認書類

(2) 受付場所

津市栄町1丁目954番地 三重県栄町庁舎4階

三重県職業能力開発協会

(3) 受付期間

令和3年4月5日(月)から同月16日(金)まで(土曜日及び日曜日は除きます。)受付を行います。

また、郵送による場合は、令和3年4月9日(金)の消印のものまで受け付けます。

(4) 受検申請に関する注意

ア 技能検定は、働く方々の職業能力を評価する試験ですので、受検するためには原則として一定の実務経験が必要となります。

イ 技能検定受検申請書の用紙及び受検案内は、三重県職業能力開発協会で配布します。

ウ 実技試験及び学科試験の両方の免除を受ける資格がある者に係る受検申請については、別表に掲げる検定職種以外の検定職種(指定試験機関が実施する検定職種を除きます。)であっても受け付けます。

エ 実技試験又は学科試験が免除される場合は、当該試験に係る手数料を納付する必要はありません。

オ 受検申請を受け付けた後は、申請を取り下げた場合又は試験を受けなかった場合でも手数料は返還しません。

6 その他

(1) 本公告に関する問い合わせ先は、次のとおりです。

三重県職業能力開発協会

電話 059-228-2732

(2) 実技試験の日程は、令和3年5月31日(月)以後、三重県職業能力開発協会から別途通知します。

(3) 実技試験において、受検人員が僅少の場合など、諸般の事情により実技試験を行わないことがあります。

(別表) 実施職種、実施期日及び実施場所

実 施 職 種 (括弧内は作業名)	実 施 期 日		実施場所
	学科試験	実技試験	

3 級 園芸装飾（室内園芸装飾）、造園（造園工事）、機械加工（普通旋盤、数値制御旋盤、フライス盤、平面研削盤及びマシニングセンタ）、工場板金（曲げ板金）、仕上げ（機械組立仕上げ）、電子機器組立て及びフラワー装飾	令和 3 年 7 月 11 日（日）	令和 3 年 6 月 7 日（月） から同年 8 月 8 日（日）までの間において、三重県職業能力開発協会から技能検定受検申請者に対し別途通知する日	三重県職業能力開発協会から技能検定受検申請者に対して別途通知する場所
3 級（学科試験のみ） 機械検査、建築大工（大工工事）			
(1) 1 級及び 2 級 造園（造園工事）、金属熱処理（一般熱処理、浸炭・浸炭窒化・窒化処理及び高周波・炎熱処理）、金属プレス加工（金属プレス）、産業車両整備、プラスチック成形（射出成形）、とび、防水施工（ウレタンゴム系塗膜防水工事、アクリルゴム系塗膜防水工事、シーリング防水工事、FRP 防水工事及び改質アスファルトシート常温粘着工法防水工事）、サッシ施工（ビル用サッシ施工）及び塗装（建築塗装、金属塗装及び噴霧塗装） (2) 3 級 金属熱処理（一般熱処理、浸炭・浸炭窒化・窒化処理及び高周波・炎熱処理） (3) 単一等級 産業洗浄（高圧洗浄）	令和 3 年 8 月 22 日（日）	令和 3 年 6 月 7 日（月） から同年 9 月 12 日（日）までの間において、三重県職業能力開発協会から技能検定受検申請者に対し別途通知する日	
1 級及び 2 級 機械加工（普通旋盤、数値制御旋盤、フライス盤、数値制御フライス盤、平面研削盤、円筒研削盤、ホブ盤及びマシニングセンタ）、鉄工（構造物鉄工）、めっき（電気めっき及び溶融亜鉛めっき）、ダイカスト（コールドチャンバダイカスト）、電子機器組立て、建設機械整備、家具製作（家具手加工）、建具製作（木製建具手加工）、左官及び内装仕上げ施工（プラスチック系床仕上げ工事、木質系床仕上げ工事、鋼製下地工事、ボード仕上げ工事及び化粧フィルム工事）	令和 3 年 8 月 29 日（日）		
(1) 1 級及び 2 級 園芸装飾（室内園芸装飾）、鋳造（鋳鉄鋳物鋳造）、放電加工（数値制御形彫り放電加工及びワイヤ放電加工）、建築板金（内外装板金及びダクト板金）、工場板金（曲げ板金）、仕上げ（治工具仕上げ、金型仕上げ及び機械組立仕上げ）、切削工具研削（工作機械用切削工具研削）、電気機器組立て（回転電機組立て、回転電機巻線製作、変圧器組立て及び配電盤・制御盤組立て）、石材施工（石張り）、タイル張り、表装（表具及び壁装）及びフラワー装飾 (2) 単一等級 塗料調色（調色）	令和 3 年 9 月 5 日（日）		

測量法（昭和 24 年法律第 188 号）第 39 条において準用する同法第 14 条第 1 項の規定により、次の公共測量を実施する旨、国土交通省中部地方整備局木曽川下流河川事務所長から通知がありました。

令和 3 年 3 月 2 日

三重県知事 鈴木 英 敬

- 作業種類
公共測量（3 級基準点測量）
- 作業期間
令和 3 年 2 月 16 日から同年 3 月 31 日まで
- 作業地域
桑名市長島町及び桑名郡木曽岬町

三重県建設工事執行規則（昭和 39 年三重県規則第 16 号）第 4 条第 4 項の規定による入札参加資格審査申請（建設工事、測量・建設コンサルタント等）の期間を次のとおり定めましたので、公告します。

令和 3 年 3 月 2 日

三 重 県 知 事 鈴 木 英 敬

1 受付期間、場所等

県内に本店を有する者及び県外に本店を有する者の受付期間及び場所は、次のとおりとし、郵送によるもののみの受付とします。

年 月 日 (曜日)	場 所
令和3年4月1日(木)から 令和4年3月31日(木)まで	〒514-0002 公益財団法人 三重県建設技術センター (津市島崎町 56 番地)

なお、上記受付による名簿登録の有効期間は、

令和3年4月1日から同年6月30日までの受付分・・・令和3年8月1日から令和4年5月31日まで

令和3年7月1日から同年9月30日までの受付分・・・令和3年11月1日から令和4年5月31日まで

令和3年10月1日から令和4年1月4日までの受付分・・・令和4年2月1日から同年5月31日まで

令和4年1月5日から同年3月31日までの受付分・・・令和4年5月1日から同月31日まで

また、物品等又は特定役務の調達手続の特例を定める規則（平成7年三重県規則第84号）に係るものについては、別に三重県公報に登載された受付期間、受付場所、送付方法及び名簿登録期間となります。

2 問合せ先

津市広明町 13 番地

三重県県土整備部建設業課

電話 059-224-2723

建築士法（昭和25年法律第202号）第13条の規定により、令和3年二級建築士試験及び木造建築士試験を次のとおり実施します。

なお、試験の実施に関する事務は、建築士法第15条の6第1項の規定により、公益財団法人建築技術教育普及センターに行かせます。

令和3年3月2日

三 重 県 知 事 鈴 木 英 敬

1 試験期日及び時間

(1) 二級建築士試験

ア 学科の試験

令和3年7月4日(日) 午前10時10分から午後5時20分まで

イ 設計製図の試験

令和3年9月12日(日) 午前11時から午後4時まで

(2) 木造建築士試験

ア 学科の試験

令和3年7月11日(日) 午前10時10分から午後5時20分まで

イ 設計製図の試験

令和3年10月10日(日) 午前11時から午後4時まで

2 試験場所

(1) 二級建築士試験

津市栗真町屋町 1577 三重大学

(2) 木造建築士試験

津市栗真町屋町 1577 三重大学

3 受験申込手続

新規受験者を含めたすべての者がインターネットによる受験申込を行うものとします。

(1) 受付期間及び時間

令和3年4月1日(木) 午前10時から同月15(木) 午後4時まで

(2) 申込方法

公益財団法人建築技術教育普及センターのホームページ(<https://www.jaeic.or.jp/>)において、必要な事項を入力し、申し込んでください。なお、インターネットによる受験申込が行えない正当な理由がある場合（身体に障がいがありインターネットの利用が困難である等）には、令和3年4月7日(水)までにセン

ター本部に申し出てください。

4 「学科の試験」の免除の申請

「学科の試験」の免除の申請は、令和元年又は令和2年の「学科の試験」に合格した者に限り行うことができます。免除の申請に当たっては、令和元年又は令和2年の試験（他の都道府県知事が行ったものを含みます。）の「学科の試験」の合格通知書、若しくは令和元年又は令和2年の「設計製図の試験」の不合格の通知書で令和3年の「学科の試験」が免除できる旨記載されたものを添付してください。

5 合格者の発表及び合否の通知

令和3年12月2日（木）（予定）

合格者に合格した旨を、不合格者に不合格の旨及び成績を通知します。

なお、二級建築士試験の学科の試験については令和3年8月24日（火）（予定）に、木造建築士試験の学科の試験については同年9月7日（火）（予定）に発表します。

6 合否判定基準の公表

合格者の発表の際に、知事の決定した合否判定基準を公益財団法人建築技術教育普及センター東海北陸支部等に掲示します。

7 その他

(1) 「設計製図の試験」の課題は、令和3年6月9日（水）頃から公益財団法人建築技術教育普及センターのホームページ（<https://www.jaeic.or.jp/>）において公表します。

(2) 受験に際し、身体に障がいがあるため特に何らかの措置を希望する者は、あらかじめ受付期間内にその旨を申し出てください。

特 定 調 達 公 告

次のとおり落札者を決定しましたので、三重県病院事業庁の物品等又は特定役務の調達手続の特例を定める規程（平成11年三重県病院事業庁管理規程第15号）第12条の規定により公告します。

令和3年3月2日

三重県病院事業庁長 加 藤 和 浩

- | | | |
|---|-------------|---|
| 1 | 物品等の名称及び数量 | 三重県立こころの医療センターで使用する電気（予定使用量）2,975,000 k w h |
| 2 | 担 当 部 局 | 津市城山1丁目12番地1号
三重県立こころの医療センター運営調整部総務課 |
| 3 | 落 札 者 決 定 日 | 令和3年2月15日 |
| 4 | 落 札 者 | 愛知県名古屋市中区東新町1番地
中部電力ミライズ株式会社 代表取締役社長執行役員 大谷 真哉 |
| 5 | 落 札 金 額 | 入札価格 38,638,810 円 |
| 6 | 決 定 手 続 | 一般競争入札 |
| 7 | 入 札 公 告 日 | 令和2年12月22日 |

発行 三 重 県

三重県津市広明町13番地
三重県総務部法務・文書課
電話 059-224-2163

三重県公報は三重県ホームページにも掲載しています。 <http://www.pref.mie.lg.jp/>